

辻村先生、恩田先生、加藤さん

提出日：平成 22 年 6 月 10 日

提出者：川口晋平

佐野作業報告

概要

場所：東京農工大学フィールドミュージアム唐沢山の K2-4 流域

日時：平成 22 年 6 月 9 日（水） 9:30～18:00

メンバ：加藤弘亮さん、川口晋平

はじめに

今回は栃木サイト K2-4 流域において、テンシオメータとロガーやソーラーパネルなどの周辺機器の設置をしてきました。現場の様子などを以下に報告いたします。

①井戸付近のテンシオメータ

写真 1 の○の位置にオーガーで穴を掘りましたが 70 cm ほどの深さで湿った粘土層にあたり、掘削が困難になりました。また 1 m ほど斜面下方に試しに穴を掘ってみましたが、やはり 70 cm ほどで掘れなくなりました。作業はまだ完了しておらず、来週に持ち越します。



写真 1 井戸付近のテンシオメータ

②斜面中間地点のテンシオメータ

100 cm ほどの深さで、井戸付近同様に湿った粘土層に突き当たりました。50, 100 cm 深度には設置できましたが、残りの 2 深度(140 cm, 180 cm)は来週に持ち越しとなりました。



写真 2 斜面中腹のテンシオメータ

③湧水点付近のテンシオメータ

湧水点付近に関しては無事に2深度(10 cm, 30 cm)に設置し、ロガーをスタートさせることができました。



図 3 湧水点付近のテンシオメータ

おわりに

今回の作業で完了できなかった分に関しては、来週のサクションライシメータ設置時に同時に行う予定です。作業が完了したら設置地点をテープで囲むなどして目印をつけておきます。